



小さな松林の山に付けられた階段を一段ずつゆっくり登っていくと、山々に囲まれた盆地の一边となる展望所にとどろつく。
荒がる呼吸を整えつつ、湯元公園や遠くには秋保温泉の景観が臨める。傍らには、「幸せの鐘」と呼ばれる鐘がある。その鐘を鳴らすと幸福になるという。秋保温泉周辺の隠れスポット。そこには、緑豊かな清々しい空間があります。

家に籠っているより、晴れた日は秋保にきて、美味しい空気を吸って、程よい汗を流して温泉に入る。やっぱり歩くことがオススメです。

秋保温泉は磊々峡以外にも、緑豊かな景観を楽しめるポイントがあります。山間の河岸盆地に発達した温泉周辺の山々の四季の移り変わりをしながら、ゆっくり歩くオススメのトライアングルコースを紹介します。

人混みとは無縁の爽快感を味わうことができ、元気にしてくれます。



秋保温泉周辺 トライアングル 楽々ウォーキング



いってみっぺ
秋保

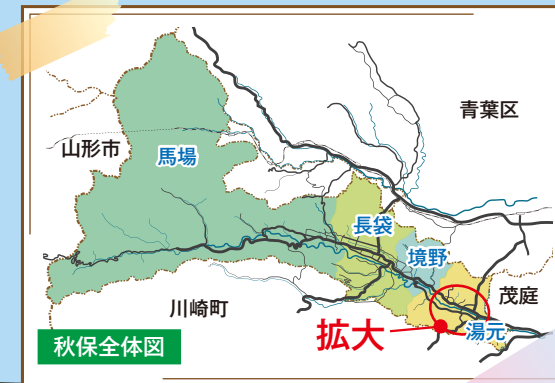
秋保温泉周辺 トライアングル
楽々ウォーキング

企画・発行：秋保地域資源活用委員会・仙台市
連絡先：秋保総合支所総務課 (022-399-2111)
秋保市民センター (022-399-2316)

秋保温泉周辺を歩くトライアングルコース
程よい勾配で中高年の散策には最適！
さあ、車を止めたらそこから
リフレッシュ&手軽に体力づくり



秋保温泉周辺トライアングル 楽々ウォーキング



② 木の家 周辺エリア

木の家や自然公園等の利用を基点に温泉周辺へと足を延ばすウォーキングがオススメです。仕上げは「市太郎の湯」で、心も体もリフレッシュ、四季の自然満喫の散策が可能です。



佐勘遺愛の一本杉

昭和30年代初頭、秋保温泉と木の家を結ぶ道路改修(旧二口街道)の際に、治道にあった老杉の保存に尽力した秋保温泉の佐勘と天守閣自然公園の両当主の功績を伝えている碑です。

③ 湯元公園・秋保工芸の里 周辺エリア

湯元公園は、山々に囲まれたすり鉢状の盆地にあり、秋保温泉周辺の隠れスポット的な空間。子どもから大人までお弁当持参のピクニックにも良いです。眺めの良い頂へは、ちまたで「幸せの鐘コース」と「希望の丘コース」と称している2か所の展望コースがあります。ヒメシャガや山百合など季節の花々も楽しめます。喧噪の日常を忘れさせてくれるゆったりした時間を過ごすのに最適です。時間があれば、隣は秋保工芸の里、一帯とリンクした周遊散策もできます。



秋保温泉周辺ではバスでの移動も出来ます(タケヤ交通 秋保・川崎 仙台西部ライナー)。



ちょっと
気になる
スポット

ちょっと
気になる
スポット

湯の橋と湯の橋歩道橋

古は名取川河原に架かる丸太橋しかなく、増水の度に流されていたといひます。昭和に入って地元や旅館等の寄進によって歩行者用のつり橋が掛けられ、その景観や揺れ方で、温泉観光の名所ともなっていました。現在の橋は、2010年に歩行者専用として作られ、仙台市内唯一のつり橋として、豊かな景観を見せ訪れる人々を魅了しています。橋の袂には、秋保を愛した土井晩翠の歌碑や交通安全地蔵などがあり、地元の方々の願いや崇敬を集めています。



昭和30年代の最初のつり橋

昭和初期の渡し橋

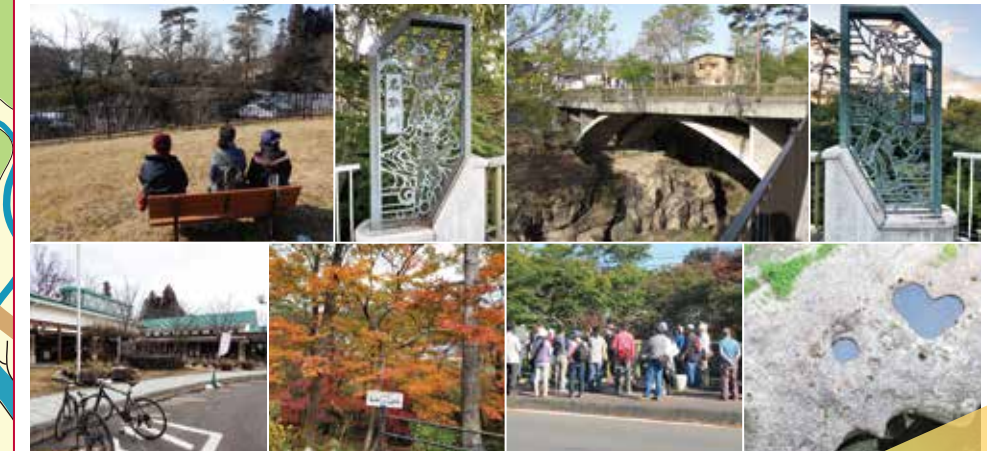
① 磊々峡・観橋 周辺エリア

磊々峡周辺観光の立寄りスポット「観橋パーク」、広い駐車場やのどを潤す飲み物や、オリジナルのお酒など販売、地元情報も得られます。



お土産に人気です!

観橋は古来より秋保温泉の景勝地、誰もが覗かずにはいられない橋です。交通の要所でもあったことから、地元の誇りとしてデザインが施されています。橋の両側には、秋保の田植踊りと鹿踊りのレリーフがあります。



楽々歩く目安

- ① 秋保・里センター ～ ① 観橋パーク → 徒歩 約10分
- ① 観橋パーク ～ ② 木の家 → 徒歩 約40～50分
- ② 木の家 ～ ③ 湯元公園 → 徒歩 約40～50分
- ③ 湯元公園 ～ ③ 秋保工芸の里 → 徒歩 約5分